

資料提供

(県政・南部同時)

水族トピック展「龍になったといわれるコイ」を開催します！

今年の干支である「辰（龍）」にちなんだ展示として、水族展示室保護増殖センター前のトピック展示コーナーで「龍になったといわれるコイ」を2024年1月4日から開催しています。

展示概要

今年の干支は「辰」ということで、龍にまつわる魚のトピック展を開催します！

「コイが川を上り、滝を登り、龍となった。」という話を聞かれたことがあるのではないのでしょうか。これは、中国の逸話で「登竜門」のもとになったとされています。今回の水族トピック展示では、そんな龍になったと言われるコイについて紹介します。

開催場所：水族展示室 保護増殖センター前トピック展示コーナー

開催期間：2024年1月4日(木)～2月29日(木)

コイについて

コイは「野生型」日本在来のコイと、「飼育型」外国から来たコイの2つに分けられます。日本各地に野生型コイは生息していましたが、飼育型との交雑などにより、純粋に近い野生型コイは、国内で琵琶湖の水深20m以深にしか残っていないのではないかとされています。



コイ「野生型」



コイ「飼育型」

滋賀県とコイ・龍との関わりとしては、毎年行われている大津祭において、コイが滝を登る場面があらわれている「龍門滝山」という山車があります。

その他の龍の展示について

B展示室では、人と自然の関係性を表す存在として、龍がナビゲーターとなって展示室を案内しています。B展示室の入口には、巨大な龍のオブジェが飾られています。